

大変寒い日が続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか。学校は、インフルエンザの猛威にみまわれています。1月に入って、多くの学級で臨時休業となってしまいました。ニュースでは、新型コロナウイルスの第10波ということも言われています。心配な日々が続きますが、くれぐれも体調には十分に気を付けてお過ごしください。

さて、早いもので令和5年度も残り2か月ほどとなりました。年度末のアンケートにもお忙しい中回答いただきありがとうございます。先日の学校だよりにおいて、集計結果をお知らせいたしました。今後、教職員で検討を重ねた結果も踏まえて、学校評議員の方にご意見をうかがい、来年度に向けての方向性を決めていく予定です。

令和6年度には、いよいよ全市的に「学びのコンパス」を取り入れた教育活動をスタートさせることとなります。今後も保護者の皆様にお伝えしながら、子どもたちの資質や能力を育成してまいりたいと考えます。よろしくお願いたします。



【12月18日 朝会 人権講話振り返り】

先週は、ふわふわとちくちくの話をしました。先日、校長先生との会話の中で、ある子が校長先生に言った言葉を、校長先生が「それってちくちく言葉じゃないかな」と言ったら、「あっそうだ。いかん、いかん」と言って、言葉を言い換えようと頑張っている姿を見て、微笑ましく思えました。

さて、先週の話の時に、学習シートに記入してもらいました。その内容について少しだけ紹介しておきたいと思います。

言い換えの練習は、特に正解はないと思います。それぞれの場面で言い換えようと頭の中で考える習慣を身に付けることが大切なのではないかなと思います。

みんなが書いてくれたものの中から例としてあげると、「かして→やだ！」のやりとりでは、「今遊んでるからちょっと待っててね」「ぼくも遊びたいから一緒に遊ぼう」「使い終わってからでもいい？」「こわさないようにやさしく使ってね」などがありました。

「うるさい」という言葉については、「もう少し静かにしてくれる？」「本を読んでいるから静かにしてほしいな」「声をちょっと下げて」というようなものがありました。

「やってよ」という言葉については、「一緒に手伝ってくれる？」「お願い。やってくれる？」「やってほしいんだけどお願いしてもいいかな？」などがありました。

「きらい」という言葉については、「ちょっと苦手」「苦手だけど食べてみようかな？」「苦手だからちょっと残していい？」などありました。

どうですか？どれもやわらかい言葉になっているような感じがしますね。

また、「こだまでしょうか」という詩を読んだ後の、「今日の学習で一番大切なことは？」の記述でも学んだことがたくさん書かれていました。

「自分も人も傷つけてはいけない」「相手の気持ちを大事にする」「人のことを大切に思うことが大事ということ学んだ」「たった一つの言葉で、相手の気持ちや自分の気持ちが傷ついてしまうという勉強だった」

高学年の子の考えには、「ちくちく言葉は一言でも人を傷つけてしまう。でも逆にやさしい言葉でいっぱいしたら、みんなが幸せになれる。でもちくちく言葉からふわふわ言葉にかえるのは、実際にやってみて難しいことが分かった」「自分の言葉や自分の行動に責任をもつことが大事」など、みなさんがいろいろな視点で、自分も人も大切にすることを考えることができました。ぜひ、学んだことをこれからの生活に生かしてほしいと思います。

【1月9日 3学期始業式】

みなさん明けましておめでとうございます。

新しい年を迎えました。これから始まる1年に夢や希望を持とうという矢先に、北陸地方では震度7という大変大きな災害が発生してしまいました。被災された方には、お見舞いを申しあげたいと思います。名古屋でも、震度4という比較的大きな揺れを長い時間感じました。防災については、いつ災害が起こるか分からないという意識を強くもち、できる限りの準備をしておきたいものです。避難訓練も計画されています。

今一度考えを深めていってほしいと思います。なりませんが、みなさんそれぞれは、今年1年で目標が達成できるとも、味鏡小学校という目標がたっせいできるように、2学期の終わりに話した「自分も人も大切にしたい」という気持ちを忘れずに生活していきましよう。

特に6年生にとっては、この味鏡小学校での生活があと残り少しとなってきました。一人一人が輝く姿を見続けたいと思います。

【1月15日 朝会 夢・目標について】

3学期が始まって1週間が経過しました。順調なスタートをきることができたでしょうか。何か不安等があったら、近くの大人に相談してみましよう。1年のスタートにあたり、目標をもつとよいということによって、自分の持っている力をどんどん高めていくことができます。スポーツ選手が、勝つに勝つたい、少しましでもうまくなりたいという気持ちを具体的な目標に変えて、日々努力をし続けて目標をもつて、日々の生活を送る大切さを味わって、もう1つ、今週は5年生が、来月は6年生が目標設定に関するワークショップに取り組むことになっています。メジャーリーガーの大谷選手も取り組んだと言われている方法です。自分は大谷にはなれないからと言ってしまっは元も子もありません。その考え方を少しでも味わうことができたらと思います。大谷選手は、野球のことだけを目標にしていません。夢は野球に関するものですが、日頃の目標は、毎日の生活の基本的なことをあげています。5・6年生のワークショップでは、きっとそういう話が出ると思います。自分の夢や目標を達成するためにどんなことが大切か、いろいろな人の様子を見て考えていけるといいですね。

大谷翔平選手が高校1年生のときに書いたOW64
運動選手を導きたつーオプティマイズ64

⑧ 体のケア	③ サプリメントをのむ	⑤ FSG90kg	⑥ インステップ改善	⑦ 体幹強化	⑧ 軸をぶらさない	⑨ 角度をつける	⑩ 足からボールをたく	⑪ リストの強化
② 柔軟性	④ 体づくり	⑤ FSG130kg	⑥ リリースポイントの安定	⑦ コントロール	⑧ 不安をなくす	⑨ カマイ	⑩ キレ	⑪ 下半身主導
② スタミナ	⑤ 可動域	⑥ 食事(夜7杯朝3杯)	⑦ 下肢の強化	⑧ 体を動かさない	⑨ メタルコントロールをする	⑩ ボールを前でリリース	⑪ 回転数アップ	⑫ 可動域
③ はっきりとした目標・目的を持つ	④ 一番憂いしない	⑤ 頭は冷静に心は熱く	⑥ 体づくり	⑦ コントロール	⑧ キレ	⑨ 軸でまわる	⑩ 下肢の強化	⑪ 体重増加
② ピンチに強い	⑤ メンタル	⑥ 雰囲気は流されない	⑦ メンタル	⑧ ドライ8球団	⑨ スピード180km/h	⑩ 体幹強化	⑪ スピード180km/h	⑫ 肩周りの強化
② 疲をつくらない	⑤ 勝利への執念	⑥ 仲間を思いやる心	⑦ 人間性	⑧ 運	⑨ 変化球	⑩ 可動域	⑪ ライナーキャッチボール	⑫ ピッチングを増やす
② 感性	⑤ 愛される人間	⑥ 計画性	⑦ あいさつ	⑧ ゴミ拾い	⑨ 部屋そうじ	⑩ カウントボールを増やす	⑪ ク完成	⑫ スライダーのキレ
② 思いやり	⑤ 人間性	⑥ 感謝	⑦ 道義を大切に	⑧ 運	⑨ 審判さんへの態度	⑩ 速く落差のあるカーブ	⑪ 変化球	⑫ 打者への決め球
② 礼儀	⑤ 信頼される人間	⑥ 継続力	⑦ プラス思考	⑧ 応援される人になる	⑨ 本を読む	⑩ ストレートと同じフォームでコントロール	⑪ 変化球	⑫ ストライクからボールに揺るコントロール

【1月22日 朝会 あいさつ】

みなさん先週の週のめあては何だったか覚えていますか。「元気にあいさつをしましよう」でしたね。「あいさつは大切です」ということは、みなさんはもう何回も聞いたことがあると思います。なぜ大切なのでしょう。校長先生が思うのは、「人の心と心をつなぐための、とっておきのふわふわ言葉」だからかなと思います。ふわふわ言葉については、12月の人権の話の時にみなさんに考えてもらいましたよね。ちくちくことばをふわふわことばに変える練習もしてもらいました。

みなさんのあいさつは、心と心をつなぐものになっているでしょうか。

校長先生が、朝、土間の前に立ってあいさつをしていると、かなりたくさんの子があいさつをしてくれています。中には、少し離れたところから、大きな声で校長先生おはようございます。と言ってくれる子もいます。校長先生にとって、最高のふわふわことばと思って受け止めています。

ただ、保護者の方や地域の方に聞くと、残念ながらもっとあいさつしてほしいなと思って見えるようです。みなさんつながりたいと強く思っているのですね。関係ないと思ったら、あいさつなんか気にならないものですね。

ですので、周りの方々の心に届くようなあいさつを自分からどんどんしてみましよう。そうしたことで生まれるつながりに何か変化が起こったら教えてください。

これからも、校長先生も、みなさんの心に届くようなあいさつを頑張りたいと思います。

